

リスクコミュニケーション講演会



首藤 由紀 氏

東通村は、国策である原子力政策に協力するとともに、安全性の確保を大前提として、原子力との共生による村づくりを進めています。

しかし、福島第一原子力発電所の事故が発生してから、我が国のエネルギー政策は、数多くの課題が山積みし、今後のエネルギー政策のあり方が大きな議論となっています。

また、原子力災害が発生した場合における対応や体制なども大きく変更され、さらに検討が進められています。

原子力災害が発生した場合には、国・青森県・東通村を含めた防災関係機関が連携し対応することとなりますが、村民の皆さんにも、村などからの指示に従い、冷静に行動していただく必要があります。

このことを踏まえ、災害時・緊急時の人間行動、事故を引き起こす人間のエラーや災害時の人間の心理と行動などに精通されている首藤由紀氏をお招きし、緊急時の人間行動について、わかりやすく講演していただきます。

どなたでも参加いただけますので、皆様お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

◎演 題：『緊急時の人間行動～パニック人間行動学～』

◎講 師：株式会社 社会安全研究所 代表取締役 所長 しゅうとう 首藤 ゆき 由紀 氏

講 師 略 歴

1986年 3月	東北大学文学部社会学科（心理学専攻）卒業
4月	（株）防災都市計画研究所 入社
1994年 3月	早稲田大学大学院人間科学研究科 修士課程 修了
1997年 3月	同 博士課程 課程修了退学
1997年 5月	（株）防災都市計画研究所 退職
6月	（株）社会安全研究所 設立に参画
	取締役 ヒューマンファクター研究部部長 就任
2005年10月	同 副所長 就任（兼務）
2009年12月	現 職

日 時：平成27年7月13日(月) 14:00～15:30
会 場：東通村防災センター（東通消防署）1階会議室

【参加方法】

参加希望者は、会場準備の都合上、以下の連絡先に電話・FAX等でお申込みください。

※必要事項：地区・氏名

【問い合わせ・連絡先】

東通村役場 原子力対策課 電 話：27-2111 FAX：27-2501